

GxP, オープン系技術者が IBM i (旧 AS/400) の DX を実現できる API 化製品を日本市場にリリース



～IBM i の API 開発を目的とした完全フリーフォーム RPG コード生成ツール～

株式会社 GxP（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鎌田 悟、以下 GxP）は、2024年3月28日より IBM i シリーズの API 開発者向け完全フリーフォーム RPG コード生成ツール「X-Elevate (<https://x-elevate.jp/>)」を日本市場で提供開始することを発表します。

当製品は、IBM® Power で稼働する IBM i（旧 System i、AS/400）を利用中のお客様が、DX（デジタルトランスフォーメーション）の基本となる Rest-API に対応したサーバープログラムを高速開発することを支援するものです。また、当製品はお客様のレガシーアプリケーションを API 活用するものではなく、IBM i をオープンプラットフォームと捉え、Web システム開発では標準の3層アーキテクチャや、最新のアプリケーション開発技法であるモジュラーモノリスによる開発、運用を完全フリーフォーム RPG コード自動生成とそのモジュール化により実現する世界初のソリューションです。

IBM i は長い歴史を持つビジネス・アプリケーション用プラットフォームで、その顧客満足度は今なお高い水準にあります。また IBM i 上で API サーバーを運用、もしくは、他のプラットフォームの API を利用するなどの手法により、マイクロサービスやモジュラーモノリスによる開発、運用も可能です。しかしながら IBM i を長期にわたり使い続けているお客様では、AS/400 時代の開発・運用手法を継続していることが多く、また若手エンジニアは AS/400 に対する理解が無く、IBM i をオープンプラットフォームとして活用できていないという課題があります。

GxP が販売開始する X-Elevate は、この課題解決のため、Fresche Solutions 社（カナダ）が開発した製品で、GxP が国内独占販売権を有しています。製品の日本語化は Fresche Solutions 社、GxP、両社が共同で行いました。

■ X-Elevate の主な特徴

① API と Web サービスの作成

X-Elevate のテンプレートを使用することで、プログラマーは簡単に API や Web サービスを作成し、他のシステムと統合することができます。

② レスポンシブルな Web とモバイルアプリケーションの開発

X-Elevate を使用すると、レスポンシブルな Web とモバイルアプリケーションの開発が容易になります。(例：ビュー層を開発するエンジニアが IBM i のサーバーAPI を作成できる) サーバーAPI を利用する Web、モバイルなどのアプリケーションは IBM i 専用の開発ツールや手法を用いる必要がなくなり、幅広くオープンなものを選択できます。

③ 3層アーキテクチャでモジュラーモノリスな API 開発

X-Elevate の最大の特徴として、3層アーキテクチャで API を開発できる FreeFormRPG のコードジェネレーターが実装されています。また、その3層のコードをコンパイルしたモジュールは1つの Rest-API に対応したサーバープログラムとして運用できます (モジュラーモノリス)。テンプレートでコード生成されるため、開発者はこれらの最新手法、アーキテクチャを詳しく理解していなくとも開発可能です。



④ 次世代への IBM i の継承と IBM i のオープンプラットフォーム活用

オープン系エンジニアに IBM i を継承してもらおうきっかけとして活用できます。旧来的な AS/400 の開発手法ではなく、オープン系の最新の開発手法を採用し、開発言語も Java や C#に近いフリーフォーム RPG (FFRPG) であるため、オープンプラットフォームとして次世代へ IBM i を任せていくことができます。

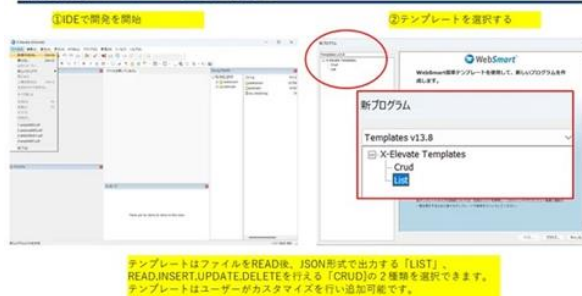


⑤ アプリケーションの開発時間の短縮とコードの品質の向上
 テンプレートでコードが生成されるため、高速開発を実現できコードの品質も均一性を保つことができます。

3ステップで3層APIコンポーネントを高速開発



開発手順：テンプレートを選択する



開発手順：ファイルの選択と定義



開発手順：コードの生成とコンパイル



⑥ テンプレート拡張による API 開発以外への応用
 テンプレートは拡張可能であり、API 開発以外への応用が将来的に可能となります。

GxP は、X-Elevate の国内販売を推進し、IBM i ユーザーにおける DX の実現を強力に支援していきます。

■ 価格及び提供方法

オープン、ライセンス販売

■ 取引先企業からのコメント

ベル・データ株式会社 取締役 Power 事業部長 上野 誠也氏

「ベル・データ株式会社は、この度の X-Elevate の日本市場での提供開始を心より歓迎いたします。弊社は創業から 30 年以上に渡り、一貫して IBM Power (IBM i) を事業の中核に据えており、ハードウェア保守サービス、レンタルサービス、アプリケーション開発・保守サービス、そして運用支援・アウト

ソーシングサービス等を提供し、お客様やパートナー様の多様なご要望に正面から向き合い技術を磨いてきました。IBM Power 市場における全てのステークホルダーが抱える「今」と「未来」の不安を「安心」へと変えるため、Power のプラットフォーム（生活基盤）として GxP 様との共創を推進してまいります。」

株式会社イグアス 取締役 常務執行役員 パートナービジネス事業部 事業部長 伊藤 瑞穂 氏

株式会社アルファード・コミュニケーションズ ハイブリッドクラウドサービス部 部長 藤沼 貴士 氏

「GxP 様が日本市場に提供する「X-Elevate」は、IBM i の API 開発に革新をもたらす製品です。次世代へ IBM i を任せる際にお作法（構造）含めた RPG をあらためて習得させるのではなく、オープン系の最新の開発手法や提供されるテンプレートによって開発を進めることができることから、まさに今までにない新しい IBM i のアプリケーション開発の世界を作ります。具体的には、IBM i 上での Rest-API に対応したサーバープログラムを効率的に開発できたり、既存アプリケーションに依存せず、迅速な新規開発を行うための最新の開発技法を取り入れたモジュラーモノリス開発も可能とすることから IBM i をオープンプラットフォームとして活用し、開発を効率化し開発時間を短縮するだけでなく、コードの品質を向上させることができます。GxP 様の発表は RPG 技術者の枯渇問題の解決だけでなく、IBM i のアプリケーション開発の環境や手法を刷新するエポックメイキングな出来事と考えます。また、この革新的な製品により、RPG アプリケーション開発の DX が実現できることは間違いないと確信しています。」

当社 Fresche solutions 製品販売事業 責任者コメント

株式会社 GxP モダナイゼーション部 部長 阿野幸裕

「弊社はエンタープライズ DX サービスでお客様の組織/IT 変革に伴走することをモットーに活動しています。IBM i をご利用のお客様の DX 化に対する伴走として、弊社が X-Elevate を日本市場にリリースする想いは以下の3点です。

1. 次世代を担うオープン系・Web 系エンジニアが自身の慣れた手法で手軽に IBM i のシステム開発を行うスターターキットを提供したい。
2. IBM i のオープンプラットフォームとしての活用促進に役立ちたい。（オープンシステムとの隔たりを無くす）
3. オープン系技術者に親和性が高くメリットがある完全フリーフォーム RPG の普及に貢献したい。

私たちは IBM i の次世代を担うエンジニアのためのオープンなソリューションを提供し続ける所存です。」

GxP について

企業向けエンタープライズ DX サービスを手掛ける株式会社 GxP は、顧客が蓄積してきたレガシー資産（顧客、ブランド、設備・拠点、組織体制、サプライチェーン、ビッグデータ、既存 IT 基盤など）から新しい価値を引き出して世界中に届けていくことで、顧客とともに変化と成長を遂げている。2018 年より IBM i アプリケーション解析ツール X-Analysis の日本総代理店として IBM i IT モダナイゼーションサービス等のサービスを開始し、2024 年新製品 X-Elevate を販売開始。

ホームページ：<https://www.gxp.co.jp/>

● Fresche Solutions 社について

X-Elevate、X-Analysis をはじめとした IBM i アプリケーションのモダナイゼーションおよび管理ソリューションをグローバルに展開。カナダのモントリオールに本社を構え、アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア、インドに拠点を構える。RPG、COBOL、CA 2E (Synon) アプリケーション環境の開発・運用の支援など、IBM i ユーザーを支援するビジネスを展開しており、同社の製品は世界 25,000 社で採用されている。

ホームページ：<https://freschesolutions.com/>（英語）

◇本件に関するお問い合わせ窓口

株式会社 GxP モダナイゼーション事業部 部長 阿野 幸裕

TEL: 03-5990-5423 / FAX: 03-5990-5424

問い合わせフォーム：<https://x-analysis.jp/contact/>

メール：pr@gxp.co.jp（グロースエクスパートナーズ株式会社 広報担当）